

佐賀県知事 様

住 所 佐賀県鹿島市大字高津原 62 番地 1
団 体 名 特定非営利活動法人
さが西部市民活動サポートセンター・フロンティア
代表者職・氏名 理事長 中溝 安志

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年10月30日付県協第1448号および令和3年2月2日付県協第2067号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

| | |
|---|-----------------------|
| 事業名 | 高齢者認知症予防事業及び高齢者介護予防事業 |
| 寄附受入額 | 271,500円 |
| 事業内容(いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載) | |
| <p>1. 認知症予防事業</p> <p>いつ：令和2年4月～令和3年3月の毎週、月曜午後、火曜午前／午後、水曜午後／夜間に</p> <p>どこで：NPO法人フロンティアの事務所で</p> <p>誰が：PC塾経営の講師(武雄市在住)と当団体スタッフ1名により、市民高齢者を対象に</p> <p>何を・どのように：Excelの基礎を学習したのち、各種折り込みチラシ等を手本として、テキストボックス等を活用し忠実にレイアウトしてチラシを作ることによって、二次元空間認識能力の維持、向上を目指した。</p> <p>2. 介護予防事業</p> <p>いつ：令和2年4月～令和3年3月の毎週木曜 午後</p> <p>どこで：NPO法人フロンティアの事務所ホールで</p> <p>誰が：広島コーチズの指導者資格を有する当団体スタッフ1名により</p> <p>何を：「ガンバルーン」を使用した介護予防運動及びゲームを</p> <p>どのように：飽きないように楽しく指導し、知らないうちに転倒防止等に作用する筋力アップを目指した。</p> | |
| 事業実施の成果・効果(見込み) | |
| <p>1. 認知症予防事業</p> <p>最後まで受講された方は17名おられたが、すべての方が生き生きとした表情で受講されており、認知発症の兆しは全くなかった。</p> <p>2. 介護予防事業</p> <p>昨年度からの参加者7名本年度新規加入1名で実施した。</p> <p>令和3年3月25日に受講者に医療費について尋ねたところ、医療費はほとんど変わらないとの回答を得た。</p> <p>何もしなければ筋力が衰え、医療費も増えると思われるので「変わらなかった」ということは予防効果があったと判断できる。また、最初から参加の7名は全員片足立ち60秒クリアされ、ガンバルーン体操の効果があったと思う。</p> | |

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

| 事業名 | | 高齢者認知症予防事業及び高齢者介護予防事業 | |
|--------|------------|-----------------------|----------------|
| 区 分 | | 決算額 (円) | 備 考 |
| 収 入 | 佐賀県ふるさと寄附金 | 271,500 | 第1回交付： |
| | | | 第2回交付： |
| | | | 第3回交付： 91,500 |
| | | | 第4回交付： 180,000 |
| | 認知症予防事業参加費 | 528,800 | |
| | 介護予防事業参加費 | 38,800 | |
| | 収入 計 | 839,100 | |
| 支 出 | 謝金 | 348,800 | |
| | 旅費 | 105,584 | |
| | テキスト代 | 1,653 | |
| | 消耗品費 | 5,623 | |
| | 返礼品代金 | 50,300 | |
| | 送料 | 9,500 | |
| | 事務手数料 | 15,000 | |
| | 会場借用料 | 302,640 | |
| | | | |
| | 支出 計 | 839,100 | |

- 支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。
経理上の区分名で記載して構いません。
- 領収書等は事業終了後5年間保存してください。